

おお はし
大橋たけし ニュース

【仮称「勝海舟 記念館」整備事業】2018年7月31日

日本初！の取り組みになります！「仮称：勝海舟記念館」完成に向けての整備事業運営推進委員会の委員にこの度任命を頂き、第2回整備事業運営推進委員会に出席を致しました。記念館開館は、平成31（2019）年夏に予定をしております。

NHK大河ドラマ「西郷どん」でも取り上げられていますが、幕末から明治にかけて激動の時代を駆け抜けた勝海舟先生は、江戸無血開城実現など、近代国家樹立へご尽力されました。そして、西郷隆盛とは大田区で会見したり、また大田区の洗足池をとても愛し別荘「洗足軒」を構え、洗足池のほとりには、ご本人の希望により墓所もあります。

区報2018年8月1日号は「おおたと勝海舟」大きく掲載になります。ホームページからも御覧になれます！

(仮称)勝海舟記念館 平成31年夏開館!



海舟だより

勝海舟と大田区の関係は？

勝海舟は、幕末から明治にかけて激動の時代を駆け抜けた。
 咸臨丸で渡米し、海軍の育成に努めるなど幕末のもっとも革新的な考えを持った幕臣と言われている。江戸無血開城を実現させた勝海舟は、官軍の本陣が置かれた池上本門寺の松濤園で、西郷隆盛と会見をしたと言われている。

また、洗足池を愛した海舟は、「洗足軒」を現在の大森第六中学校の地に構えました。海舟没後、財団法人清明会が「洗足軒」を近隣に移転させ、その隣地に海舟関係図書収集・閲覧や講演会を行った「清明文庫」を設立しました。

洗足池のほとりには、今も海舟夫妻のお墓があり、地域の方にも親しまれています。

MAP



■アクセス 東急池上線「洗足池」駅から徒歩6分
 東急バス停「洗足池」から徒歩6分

どんな記念館になるの？

■洗足池畔にある旧清明文庫(国登録有形文化財)を保存・活用し、海舟と大田区との縁を紹介するとともに、海舟の想いと地域の歴史を伝える記念館を目指します。

【施設整備の目指す姿】

① 勝海舟の想いが伝わる記念館
 ② 文化財建造物の保存・活用



■平成31年夏の開館を目指し、本年1月から建築工事、3月からは展示ケースなどの制作が始まっています。
 【既存棟1F:常設展、特別展など】
 【既存棟2F:展示のほか事業も開催】

時の部屋
 大海原を進む咸臨丸のCGを中心に映像を展開

海舟ブレイン
 海舟が何を考えてきたかを解き明かし、人物像に触れる

海舟クロニクル
 海舟の一生を実物資料等でたどる

1Fのイメージ図

イベント情報

■勝海舟に関する展示や講座等をご紹介します。下記2館で展示を実施中です。是非、お越しください！

①郷土博物館 南馬込5-11-13 ☎03-3777-1070
 清明文庫90年の歴史 / 勝海舟と西郷隆盛の繋がりがなど
 *月曜休館

②山王草堂記念館 山王1-41-21 ☎03-3778-1039
 蘇峰と海舟コーナー *31年度の展示替えまで
 *臨時休館等は各館にお問い合わせください。



発行：大田区文化振興課 勝海舟記念館開設準備担当 ☎03-5744-1653
 平成30年5月発行

(仮称)勝海舟記念館の情報は、大田区のホームページにて随時更新していきます。

大田区議会議員 公明党 大橋たけし
 TEL：090-9806-5093 FAX：03-3730-2668
 Mail：ohashi5093@gmail.com 公式HP：https://oohashitakeshi.com